

2020年6月29日

関係各位

野村證券株式会社

野村の資産管理アプリ「OneStock(ワンストック)」のサービス開始について

野村證券株式会社(代表取締役社長:森田敏夫、以下「当社」)は本日、資産管理アプリ「OneStock(ワンストック)」^{※1}(以下「本アプリ」)のサービス提供を開始^{※2}しましたので、お知らせします。

人生100年時代といわれる現在において、永きにわたって健やかに過ごすための「健康寿命」とともに、自身の「資産寿命」についても意識していただくことが重要です。このたび、将来の自分自身の資産に対する漠然とした不安や疑問を背景に、資産形成・管理に関する問題意識が高まっていることをうけて、現在の収入、支出や資産をもとに、将来の資産の姿を「資産寿命」という形で把握することができるサービスを提供します。

本アプリは、銀行や証券など、さまざまな金融機関で保有する資産^{※3}を自動連携することで、いわゆる「資産の見える化」を実現し、お客様の資産全体を把握し一元管理することができます。これにより、現在の資産状況をしっかり把握し、将来に向けて「資産寿命」を延ばすための対策・検討への活用が可能となります。また、そのための機能追加や、保険・不動産等の資産連携についても段階的に導入していく予定です。

なお、本アプリは、株式会社マネーフォワード(代表取締役社長CEO:辻庸介)と共同で製作しており、当社での口座開設の有無にかかわらず、あらゆる方々が利用できます。今後は、利用いただいた皆様のご意見、ご感想をサービスの向上・機能拡充に反映させ、よりよいサービスを構築していきます。

野村グループとして取り組んでいる「パブリックからプライベートへの拡大・強化」の施策のひとつとして、本アプリでは、これまで当社が培ってきた対面営業でのノウハウをコンテンツとして提供し、資産形成・管理に関する新しい価値をお客様にお届けします。今後も、金融資本市場を通じて、真に豊かな社会の創造に貢献するため、お客様のニーズにあわせたサービスを提供し、お客様とともに「“今”以上の“未来”」を目指します。

【OneStockの主な特徴】

1. 資産寿命の把握

当社年金研究所^{※4}が長年積み重ねたノウハウ・統計データなどを活用し、「資産寿命」を計算するロジックを開発しました。年齢や金融資産など、回答しやすい22項目の入力で、資産の寿命が算出^{※5}されます。

2. 資産の見える化

複数の金融機関で保有している資産を自動連携し、資産の一元管理が可能です。現在の資産の全体像やバランスを把握することができます。

3. 診断サービス

月間・年間の資産全体の推移、個別銘柄のパフォーマンスを一覧できる「資産レポート」機能、金融資産額や運用資産比率などを自分と似たユーザーと比較することができる「あなたの状況」機能^{※6}を提供します。

※1 大切な資産<stock>をまとめる<one>という意味と、これまで同時に管理できなかったそれぞれの資産<one>を未来のために積み上げていく<stock>という意味があります。

※2 今回はiOSアプリのみのリリースとなります。Androidアプリは追ってリリース予定です。

※3 一部金融機関・口座ではデータ連携できない場合があります。本日現在の連携可能資産は、預金・MRF・外貨預金・外貨MMF・国内株式・外国株式・国内投信・国内債券・外国債券・確定拠出年金です。

※4 退職給付制度に関するコンサルティングなど、年金制度の研究、コンサルティングを行う専門組織です。

※5 金融機関との自動連携データからの算出についても現在システム構築を行っています。

※6 プレミアムサービスのみで提供しています。プレミアムサービス(月額税込550円)では無料会員に比べ自動更新の頻度が高くなり、すべての診断機能を利用できます。本日から約半年間は無料キャンペーン期間とし、無料で利用することができます。

いまから、ずっと。これから、もっと。

人生100年パートナー

【ご参考】

■ 本アプリのダウンロード方法

「App Store」で「OneStock」と検索し、詳細ページからアプリをダウンロードできます。

アプリアイコン・イメージ



QRコードはこちら



iPhone

■ 画面イメージ



<資産画面>



<資産寿命画面>



<診断サービス画面>

以上